



日本には昔から独特の色の呼び方がありました。今回は明治末期、東京の新橋でハイカラ色としてもはやされ、一般にも流行した「新橋色」と藍染の最も濃い色「紺色」です。

RE  
DISCOVER  
NIPPON  
5

## 歴史と邂逅する多賀大社の初詣

日本最古の書物『古事記』に「伊邪那岐大神は多賀にまします」と記され、延命長寿・縁結びの御神徳で知られる多賀大社は、日本の国土となる島々を産んだイザナギノミコト・イザナミノミコトが祀られている。この国ではじめて夫婦となった神様である。

初詣は、多賀大社と決めている人も多いだろう。かく言う私も、毎年多賀大社に1年の計を誓う。願うのではなく「誓う」。己の決意を神様に誓うことが祈りである…そう思っているが…、ただ、御神徳にすがり願う軟弱者でもある。



多賀大社には「浅井猿夜叉」の名が刻まれた梵鐘が、参集殿のそばの鐘楼にある。「猿夜叉」とは、浅井長政の幼名である。梵鐘が奉納されたのは、天文24年(1555)のことだ。当時社内にあった不動院の初代住職・祐尊の呼びかけに応じた近隣の土豪122人が連名で寄進している。長政もそのひとりだった。当時11歳である。

浅井家は六角家に屈服していたが、奉納から5年後、永禄3年(1560)「野良田表の戦い」で長政は同じく梵鐘に名を連ねていた六角義賢を破ることになる。長政の最初の結婚相手は六角氏家臣の娘だった。当時長政は六角義賢の1字をとって賢政と名乗っていた。野良田表の戦いで降名を「長政」と改めている。この名は、信長の「長」に由来しているというのが有力な説だ。

長政の重臣であった遠藤直経は、長政と織田信長が争った姉川の合戦の半年前に武運長久を祈願しているが、信長の首を狙って敵陣へ深く攻め入り討ち死にする。

豊臣秀吉は、母大政所が病気になる際に、まず多賀大社に1万石を寄進し平癒を祈願した。大政所は無事快復し、大社にはこの1万石を使って、参集殿と隣接する奥書院と庭園や、鳥居をくぐって正面にある太閤橋が築かれた。浅井三姉妹の長女・茶々が秀吉の側室となったのはこの頃の話である。

あまり知られてはいないが、拝殿両側の灯籠は彦根藩主第4代井伊直興が奉納したものだと



いう。境内の夷神社の社のあたりは、般若院跡である。説明書には『明治の神仏分離まで多賀の境内には不動院・般若院・成就院・観音院の4つの神宮寺があった。このあたりはその般若院の跡と云われる。般若院は彦根藩主井伊家の宿坊であり藩主の参拝、毎年古例大祭に奉仕する藩の上士の出役などこの宿坊を基点とされた。「花の生涯」の村山多賀女はこの坊で若き日を送り、ここで直弼公を知り長野主膳を知ったと云う。』と記されている。

さて、多賀大社の境内は東京ドーム1.2個分の広さがあり、本殿を取り囲むように15の神様の社が拝殿を中心に配されている。学業成就、結婚請願、子授け、安産、商売繁盛、家内安全、防火……それぞれの社に参拝すれば、一生安泰のような気さえしてくる。ちなみに、多賀大社には商売繁盛の御利益があることで知られる「夷神社」と「金咲稲荷神社」があり、両社に参っても1社だけでも、御神徳を得られるとされている。ただ、注意しなくてはならないのは、2つの社をまわることで祈りが散漫にならないようすることだ。御神徳を授かるためには、気持ちを集中させて参拝することが何よりも大切なのである。

誓いがあるからこそ、集中することができる。要するに、1年の計を誓うことなくして、御神徳を授かることはできないのかもしれない。

しかし、歴史に邂逅し、ただ平穏無事を祈る初詣もいいものである。

文・写真 北原元気

多賀大社 ACCESS

◆名神彦根1.Cから車で10分

◆JR彦根駅乗り換え 近江鉄道「多賀大社前」駅下車 徒歩10分

# 結心

## — YUIGOKORO —

先日、葬祭業界のある会合で、大変興味深く意義のあるお話を伺いました。

「挨拶や講演会などで話の終盤に差し掛かると、『終わりにあたり…』や『終わりに際しまして…』といった言葉がよく使われますが、これからは是非、終わるというよりも『話の結びに…』という言葉をお使いください。話の主はこう前置きされた上で、「なぜなら『結び』には終わるというよりもむしろ、次につながるという意味があるんです。暗い時代に暗い顔をして『終わりに…』と話すより、明るい顔をして『結びに…』と言って、次につなげていきましょう！ましてや葬祭業に携わる皆さんは、言うなれば人生のつながりに立ち会うお仕事。人生の終わりではなく、人生の結び、すなわち次の人生につなげる仕事であるとの自負を持ってください」と話を結ばれました。

確かに「結び」には、「結びつき」や「結び目」など「つながり」を意味する言葉が多くあり、また「結び目」とは、紐や糸を結び合わせた所との意味を持つことは、誰もが知るところであります。

考えてみれば、ご指摘の葬祭業に携わる者だけでなく、人生の節目などに立ち会い、携わる方すべてが、縁や生命をつなぐ役割を担っていると言えるのかもしれない。

人生の中で、男女の出会いや結婚が縁によるものとするならば、仲を取り持つ方はご縁をつなぎ二人の絆を結ぶ役割を担い、また新しい生命が誕生する出産に立ち会われる方は、この世へと生命をつなぎ、子と親との絆をしっかりと結ばれます。そして私ども葬祭業に携わる者は、生命の灯火が消えゆく中で生命のリレーに立ち会い、人と人を有機的につなぎ、心と心を通い合わせ、次の世代へと生命をつなぐ結びを役割とし、故人とご遺族との絆を紡いでゆく仕事であると考えます。少し前に話題になった映画の「おくりびと」にあった“送り人”ではなく、我々は“結び人”として、縁や絆、生命をつなぐ現場に立ち会う者として次につながる結び目の役割を果たしていきたいと思えます。

今回の表題に掲げております「結心」とは、辞書に載っている言葉ではありません。弊社の社是にもあります「人と人の心の結びつき」をあらわす言葉として、弊社創立60周年を迎えた一昨年にテーマとして掲げた言葉であり、その意味は先の「結び」と相通じるものがございます。

その60周年の折に、永年にわたる地域の皆様とご縁に感謝し、より一層の心の結びつきを未来へと紡いでいくことを誓い、メモリアルとしての碑を建立し、またその際にご縁があり、臨済宗妙心寺派第三十三代管長 河野太通老大師に「報恩謝徳」という言葉を揮毫していただきました。この言葉には「受けた恩に対し報い、感謝の気持ちを表す」といった意味に加え、「受けた恩に対し、自然と感謝の気持ちが生まれ、自ずと報いたくなること」との解釈が含まれていることをお教えいただきました。

つまりは、「心の結びつきを未来へと紡いでいくこと」が、自ずと感謝の気持ちを表すことにつながることであり、すなわちそれこそが「結心」であるとの教えへお導きくださったものと考えております。

私どもは日々の業務を通じて、人生の最期ではなく、人生の結びである儀式のお手伝いをさせていただいていることと、その意味を改めて噛みしめなければならないと考えております。そして、人と人のふれあいを、心と心の結びつきを大切にすることで感謝の念を抱き、結び人として心と心をつなぐ役割をこれからも担わせていただく所存でございます。

公益社では、本年も多くの方々をお送りさせていただき、故人が歩まれた人生を偲び、心からご遺族の気持ちに寄り添うことを、スタッフ一同が心がけてまいりました。この一年、公益社に対しまして、多くのご支援を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。

年の瀬を前に、国の政では大きな動きがあり慌ただしい歳末となりましたが、皆様におかれましては、新たなる年の初めをご家族お揃いでお迎えになられますことを心からお祈り申し上げ、歳末のご挨拶とさせていただきます。

## ー公益社の1年ー

歳末にあたり公益社の本年の取組みを改めてご報告させていただきます。

### ISO9001 (品質マネジメントシステム) 継続審査

1月26日・27日

葬祭サービスに更なる品質の向上へ取り組んでいます。



#### お伊勢さん参りと日帰り温泉バスツアー

1月30日

すっきりとした晴天のもと、伊勢神宮の参拝、その後温泉を堪能しました。

### アイリスクラブ通信「虹」Vol.41 発行

3月1日

#### 人形供養祭 開催

3月25日(八日市公益会館)

5月27日(メモリアルプラザ公益会館)

たくさんのお人形を丁寧に供養させていただきました。



#### 宮型霊柩車を導入

4月20日

日本の伝統文化を大切にされた落ち着いた白金で仕上げた上品な宮型霊柩車です。



#### 楽楽講座 手編みストラップ教室

4月13日(ひこね市文化プラザ)

4月27日(八日市商工会議所)

5月11日(近江八幡文化会館)

お寺のご住職から正絹でつくる組み紐の編み方を教わりました。



#### メモリアルプラザ公益会館 仕上げ室新設

5月24日

フローリングでイス席での仕上げ室でより快適にお過ごしいただける空間として新設しました。

### アイリスクラブ通信「虹」Vol.42 発行

6月1日



#### 夏休み日帰りバスツアー

7月27日

京和菓子のみたらし団子の手づくり教室と日本初の内陸型水族館「京都水族館」炎天下の中、楽しい夏休みの1日となりました。

### アイリスクラブ通信「虹」Vol.43 発行

9月1日



#### 楽楽講座 手作りキャンドル教室

10月13日(ビバシティ彦根)

10月27日(八日市アピア研修室)

### プライバシーマーク継続審査

10月23日

## 第63期

## プロジェクトリーダーから報告

### 社内品質向上 山本 学

私たちプロジェクトチームでは、アイリスクラブに一人でも多くの方にご理解、ご入会いただくために何をすればよいのか。全社員対象に勉強会を実施しています。

アイリスクラブの特典はもちろんのこと、特典の中にはお葬式だけでなく普段の生活にも様々な会員特典を受けられることなど丁寧に説明させていただき、私たちの想いを正確にみなさまにお伝えしています。

また、宗教儀礼や地域の習慣等、地元企業としての経験を活かし安心してご利用いただけるための研修を継続的に行っています。私どもの業務は時間の決まりがありません。その中で全員がこの研修に参加できるように早朝、夕方も日程に入れ全員が参加できるスケジュールで取り組んでまいりました。これからも「今」に満足することなく更にレベルアップしてまいります。



### 地域コミュニケーション 堀内 勇人

私どものプロジェクトチームでは、地域の皆様とのコミュニケーションを中心に、各公益会館にてイベントを実施し、公益会館へ足を運んでいただき、館内の事等を知っていただきたいという想いを持って1年間取り組んで参りました。

コミュニケーションの一環として、以前より皆様から人形供養のご要望があったこともあり、近江八幡・八日市・彦根の順に公益会館にて人形供養祭を開催させていただきました。開催にあたり、スタッフ間での想いの共有という部分で、「人形のお葬式」「お弔い」この2点を心に、人形供養法要に参列をさせて頂き、宗教者をはじめ、お参りの方と一緒に、お弔いをさせて頂きました。いずれの地域の方も人形に対する想いが強く、熱心に手を合わせておられる様子がとても印象的で、お帰りの際には、永い間大切にしておられたお人形と最後のお別れをされる方で賑わいました。そんな中、ご自身のお葬式のご相談をされる方も増加しており、資料を持ち帰られる方、お見積もりを希望される方、お葬式の形態を相談される方など様々なご相談が増えております。葬儀会館へは足を運びにくいとは思いますが、公益会館にてセミナーやイベント等を企画して参りますので、これからも会報誌「虹」からは目が離せません。今後も会報誌「虹」をよろしくご愛読くださいませ。

### サービス向上 幕田 祐一

私たちのプロジェクトチームは、お客様に対し更なるサービスの向上に向けて取り組んでまいりました。アイリスクラブ会員様の満足度向上に向けて会員特典の充実として楽楽講座、日帰りバスツアーなど実施させていただきました。また、提携店も90店まで拡大することができました。アイリスクラブはいざという時のための安心はもとより、日常でもより豊かで信頼してご利用いただける会員制度としてサポートしていきたく願っています。



## 第64期 期首全体会議



●心をひとつにし、社員宣誓

を共有することを目的としています。そこで、業務開始前の「早朝全体会議」として開催、また10月は新年度のスタートとして第64期の方針と新組織体制などの発表があり、「原点回帰～守るために変わる～」をスローガンとし今期の取り組みを確認しました。

守るために変わる…とは、いつまでも変化しない本質的なものは守る。そのためには時代に応じて変化していかなければならない。という意味です。人と人の絆づくりの原点を見つめ直し、大切なものを守るために、まず自分たちが変わることを決意しました。本来の想いは変わることなく、お客様に望まれることは何かを考え、現代のニーズに合わせ、一人ひとりが必要なものと不要なものをしっかりと見極める1年として社員一同取り組んでまいります。

これまで月に1回開催していた全体会議でしたが、施行件数の増加や業務エリアの拡大に伴い社員全員がそろうことが困難な状況になっていました。

本来、全体会議は全社員が集い情報

## 第64期 経営戦略会議

昨年は公益社全社員との合同会議でしたが、前述のとおり本年度は別々に行うことになり、10月19日に主要協力業者からなる公友会との「第64期経営戦略会議」を開催いたしました。

第63期の決算報告と第64期の方針を発表する重要な会議です。前期の検証とそれを踏まえた目標説明を行ない、消費者のニーズに的確にお応えできるよう、公友会においても品質の向上と方向性の意思統一を図りました。第64期のスローガン「原点回帰～守るために変わる～」について、それぞれに守るべきものに違いはあっても本質は変わることなく、各々が果たす役割を理解し、消費者の立場で時代のニーズに迅速に対応するために変わることを確認しました。サービスの原点に立ち返り前向きに取り組んでいく。そんな想いのなか、公友会の皆様から「がんばろう!」のエールを戴き、力強い会議となりました。



## think JAPAN

## お葬式で大切なことは……

最近よく耳にするのが「お葬式は簡素に」「お葬式で迷惑をかけたくない」また、「家族葬で」というようなことを、若い人より高齢者に多くみられます。その理由を考えると子供に迷惑をかけたくないというのがあります。喪主を務める方には、親戚が「あなたは喪主なのだからしっかりしてね。みなさんに失礼のないように」と言われたりするでしょう。「遺族が死者を弔うことが充分にできないなどということはおかしい」また、「こんなお葬式をすると子供に迷惑をかけるから自分の場合はやらなくていい」という人が増えています。

そもそもお葬式は参列、会葬される方々をもてなすためにあるわけではありません。主役は

あくまでもお亡りになった方ですし弔う中心はご遺族です。参列する人や会葬者の方々にしても故人を弔い、自分たちが弔意を持って来たことをご遺族に示し、哀悼の言葉をちょっとでもかけられたら、と思っているのです。失礼にあたらないようになどということは考える必要はないのです。

お葬式では思いがけない人が声をかけてくれたり、「故人にお世話になった」とお礼の言葉を言われとてもよかったという方もいます。お葬式は故人のために行うのですが、故人を想って集まる人たちにも大切な機会です。故人は社会に出て生活したのであれば、家族だけの存在ではありません。故人とお付き合いのあった人の弔う気持ちも大切にしなければなりません。

私たち公益社は「人と人の心に結びつき」を基本に葬儀本来の意義をしっかりと踏まえて心のこもった葬祭づくりのためにさらに努力を重ねてまいります。

(参考: SOGI通信 No.60 2012 APRIL)



## 公益社のエコ活動 廃ローソクのお手伝い

彦根で「五感+環境+暮らし」をコンセプトとして活動されている五環生活さんのリサイクルキャンドル「GREEN CANDLE」は、滋賀県内のお寺や施設などで捨てられていた残燭(不要となった蝋燭やキャンドル)を福祉作業所で溶かし直し、ひとつひとつ丁寧に作られたもの。キャンドルの入っているグラスもカフェや飲食店などで不要となったものを回収して使っていただけます。

「GREEN CANDLE」には、少しでも環境負荷の少ないキャンドルが広まるように、地元で集めた残燭をもう一度その地で灯す「地産地消(ちさんちう)」のあかりが全国に広がるようにという願いが込められています。

公益社でも廃ローソクによるリサイクルで地球にやさしい環境作りのお手伝いができるよう協力しています。



EMS71576/ISO14001:2004  
環境マネジメントシステム  
ISO14001 認証取得



Iris club  
Activity  
report  
5

## 公益会館

「ご自由にお使いいただけるおしぼり」を設置

みなさまからいただいたご意見を基に、ホールスタッフは品質向上のため定期ミーティングを実施しています。お客様の立場になり、お客様の目線でサービスを見つめなおし、そこから改善できることはないかと話し合い、今回「ご自由にお使いいただけるおしぼり」を設置させていただきました。これまではお焼香の後にお渡しするのはお香を拭きとるということで、かえって失礼なこととして会館ではお渡ししていませんでした。

このようにお客様が少しでも快適にお過ごしいただけるよう公益会館では日々改善を続けてまいります。これからご意見ご要望などお聞かせいただけることをスタッフ一同願っております。



Iris club  
Activity  
report  
6

## 社内研修 - 車いすの知識 -

公益会館にお越しになるみなさまが、より安全に過ごしていただけるように、スタッフ全員いろいろな角度から見直しています。

車いすを必要とされるお客様や高齢の方々に適切なお手伝いやお声掛けができるよう勉強会を実施しています。介護福祉士の資格を持つスタッフによる車いすの知識についての研修です。車いすの操作や注意点などの基礎から学び、また安心いただける落ち着いたご案内や誘導など実際の場面を想定して真剣に取り組んでいます。



Iris club  
Activity  
report  
7

## 10月20日 八日市公益会館にて定期セミナー開催 ～地域の皆さまに感謝の気持ちを添えて～

清々しい秋の空のもと、約100名のみなさまが参加してくださいました。

第一部は、「知りたかった葬儀・仏事の話」講師は、冠婚葬祭アドバイザーの戌亥正三郎氏。葬儀の意味やしきたり・仏事、お墓等。これまで人に聞けなかった葬儀のお話をして頂きました。講演はざつぱらんな戌亥節「散る紅葉、残る紅葉…」から始まり、昨今の冠婚葬祭事情へ。「人は礼によって始まり、礼によって終わる。だから人は礼儀を幼い時から習う。最近はその礼儀が失われつつありますなあ。葬儀は継承(亡くなった方との繋がり、残された方へ繋ぐ)の儀式であり、始まりの儀式です。」参加者の皆様も大きく頷いたり、戌亥氏のユーモアに富んだ話に大笑いしたり、和やかな雰囲気が進みました。

第二部は「相続税法が変わります!」。税理士の大辻正樹氏が、近々改正される相続税について、わかりやすく解説。相続問題(大辻氏は「争族」とも)は、他人ごとではない! あなたも対象者になるかも? 亡くなってから金銭的、精神的にも無駄な争族にならないように、あらかじめ勉強をして意思を伝える事や予防対策が必要。事例を挙げての具体的なお話でした。熱心にメモをされる参加者の姿を見て、「アイリスクラブ会員の方は、いつでも呼んでください。公益会館で個別対応します! 安心してください!(勿論、ご相談は無料!)」と、最後に大辻氏から照れながら一言。終了後も講師に相談される列が出来る程、セミナーは



大盛況でした。参加された方から「真面目な話と思ってたら、予想外! 楽しかったわ。」「時間があつという間! また、来るわ!」と声を掛けて頂き私たちがニコリ! 今後も公益社では、地域のみなさまに感謝の気持ちを添えて、葬儀の話だけではなく、温泉を楽しむ方法やよもやま話等、様々な内容の定期セミナーを予定しています。乞うご期待! どうぞお友達やご家族とお気軽にご参加くださいませ。

Iris club  
Activity  
report  
8

## 楽楽講座 手作りキャンドル教室開催

かわいいキャンドルを手作りしました。当社社員が一緒になって行いました。ベースの丸いキャンドルにロウのカラーシートをねんどのようにこねこね。自在に形が作れるので動物の顔やお花などみなさんお気に入りのかたちに仕上げていきました。カラーシート同士を混ぜて絵の具のように色をつかったり、チビッコも楽しく作

ることができました。途中からは一生懸命で夢中になって、細かい花びらを一枚一枚薄くのばしてすてきなお花を作られたり、サンプル以外にオリジナルにハロウィンのロウソク、ぶたやねずみのかわいい動物たち…。お帰りのときはみんな笑顔で出来上がった自分だけのキャンドルを持ち帰られました。



人気水族館に出掛けた。  
飼育展示の目玉は巨大水槽を悠々と泳ぐ  
ジンベエザメなのだが、我が目玉は同じ水槽  
を泳ぐ別の魚に釘付けになった。

マイワシの群れである。

巨大水槽のなかを、数万のマイワシの群  
れが泳いでいる。その群れが変幻自在に形  
を変える。

ひと塊に凝集して球になって回転してい  
るな、と思って見ていると、群れはねじれよじれ  
しながら飴のように伸び広がっていく。かと思  
うと次の瞬間にはまたひと塊に巻き取られ  
ている。

さながら、銀色に輝く羽衣が風に舞ってい  
るかのようである。

時おりサメやマグロが群れに突入してく  
ると、塊はサッと二手に割れるか、まるく窓穴を  
空けるか、八方に雲散するかして通してやる。  
彼らが去るとまた一つに集合して泳いでいる。

サメやマグロにはマイワシを食ってやろう  
との意志もなさそうなのに、彼らが敢えてマ

イワシの群れを目がけて進路をとっているふ  
しがあるのは、互いに戯れあってでもいるの  
だろうか。

そんな光景の前を離れがたく、いつまでも  
眺めていた。

マイワシの群れは、それを飽かず眺める心  
に、珍しい魚を見たとか数に圧倒されたとか  
いうのとは別種の感慨を喚び起こす。

水中をたゆたうマイワシの群れはそれ自  
体意志を持つひとつの生きものようであつ  
た。それは仲間につられて右往左往する一  
匹一匹のマイワシよりも「生きものらしく」さ  
え見えた。

これは不思議なことである。

まぎれもなく、生きているのは一匹ずつの  
マイワシなのである。生きているマイワシ一  
匹一匹よりも、その群れの方が「生きものら  
しく」見えるとは。

「生きものらしさ」の本源を「いのち」と呼  
ぶなら、マイワシの群れにもそれがあつたと  
思う。一匹一匹のマイワシの「いのちの群れ」

には、一つひとつの「いのち」とは次元の違う  
「群れのいのち」があつたのである。

「自分はいのちの貌を見た」。

マイワシの群れが喚起する感慨の中身は  
それだと思う。

さて、「群れのいのち」の元はと言え  
ば一匹ずつのマイワシである。ならばと言つて群  
れから一匹捕まえてきて解剖したら、そこに  
「いのち」は見つかるか。心臓？ 細胞？  
アミノ酸？ 玉ねぎの皮を剥くのと  
同じで、どこまで細かく分解しても、それは見  
つからないだろう。「いのち」は物質ではないから  
だ。

ところが無数の物質が集って生きもの  
になる。そこには「いのち」があるという。

「いのち」とは何かの中にあると  
かないとか、じつはそういうものではなくて、  
始めから大なる「いのち」にみんな  
でひたっているのだろうか。

感慨に耽っていたら、「家族」という  
名の小さな群れから見事にはぐれてしまつた  
のである。

高居畳店は、昭和10年の創業。2代目高居  
郁雄さん、息子さんが3代目を継ぐ老舗である。  
畳は一枚一枚の寸法が微妙に異なり、全  
ての角が直角とは限らない。現場で寸法をとり、長  
年の経験と勘によつて、その部屋に合ったびつ  
たりと隙間のない畳を仕上げる。畳が工業製  
品として量産できない理由もそこにある。  
半世紀ほど前から機械化が進み、畳も機械  
で縫うようになったが、現在でも複雑な整形を  
必要とする場合は手縫いだ。職人の裁量も  
のをいう。  
畳床(たたみどこ)畳の中身は、伝統的には  
藁床が使われていた。藁床の畳は通気性・保湿  
性がよく、長持ちするのが特徴だが、近年では  
木材チップを圧縮したボードや発砲ポリリスチ  
レンなどの高機能建材を用いたものになり  
つつある。また、畳表も昔ながらの草以外に、  
和紙や合成繊維を用いたものが登場している。  
日本人の生活に欠かせない畳。時代が変  
わり素材が変わっても「びたりと合う」畳職人の  
手仕事はこれからも変わらない。

協力 高居畳店 彦根市平田町9-4-2  
tel.0749-22-5491 / 22-5492

## 伝統 老舗の手技



アイリスプラザ  
提携店ご案内

会員のみなさまの暮  
らしに役立つお店を  
紹介するコーナーです。  
詳しくは各店にお問  
い合わせください。

**会員特典** **工賃より10%割引**



新車・中古車の販売から、整備点検・修理・自動車  
保険まで、車に関することなら何でもお任せくださ  
い。アットホームな雰囲気と24時間対応であなたの  
カーライフをサポートします。

**北田自動車**  
〒522-0046 彦根市甘呂町365  
tel.0749-25-2148

**会員特典** **お弁当全品50円引**  
(おかずのみは除く)



「わたしの街の台所」ほっかほっか亭は、いつも安  
心、いつも出来立て。お持ち帰りはもちろん、宅配も  
承ります。ご注文はお気軽にお電話で。  
宅配時間 11:00~14:00、18:00~21:00

**ほっかほっか亭 彦根ベルロード店**  
〒522-0041 彦根市平田町523-2  
tel.0749-24-3777

**会員特典** **10%割引**



畳の新調・表替え・裏替えなど、1枚からでもお  
気軽にご相談ください。また、壁紙クロスや床のク  
ッションフロア張り替えなどの内装工事も承つて  
おります。

**高居畳店**  
〒522-0041 彦根市平田町942  
tel.0749-22-5491

# お正月「初詣」

喪中時はお墓参りを……

初詣とは、新年になりお正月に初めて神社やお寺に参拝し、一年の幸せを祈ることをいいます。「初参り」ともいわれ、その由来には2つの説があります。

1つは、「恵方参り」。その年の恵方(縁起の良い方角)にある神社やお寺へのお参りが初詣になったという説。もう1つは、新道の「年籠り」。氏子達が氏神様をまつた神社にこもり、大晦日から元旦にかけて豊作

や家内安全を祈願することが、初詣になったという説です。

では、正しい初詣についてご存じですか？まず、時期については諸説あるものの、主なものは3つ。①元旦(1月1日)の参詣 ②三が日(1月1日～3日)の参詣 ③松の内(1月7日まで)の参詣。現在は③が主流となっていますが、これは混雑を避けたいという参拝者が増えてきたためとも考えられています。

参拝も済ませ、おみくじもひいて……。ここでちょっと気になるのが帰りの道。初詣の帰りは寄り道をしないで、まっすぐ帰った方が良いといわれています。というのも、寄り道をしてしまうと、せっかくいただいた「福」をこぼしてしまうから。来年の初詣は、まっすぐ家に帰り「福」を持ち帰りましょう！

最後に、喪中時の初詣についてです。お正月は神道の行事でもあるので、神社への参拝はおすすめしません。一方、仏教ではむしろ大切な方を亡くした後だからこそ、手を合わせる事が大切とされていますから、喪中時の初詣はお寺への参拝をおすすめします。また、お墓参りもいかがでしょうか。喪中時はお墓参りやご縁のあるお寺に参拝して、大切な方との思い出に包まれるお正月もいいものです。

## 温泉は楽しく！！



温泉ソムリエは、新潟県妙高高原温泉郷の赤倉温泉で生まれました。「ソムリエ」がワインの“知識”とテイastingなどの“技術”を身につけていることにならい、「温泉」の“知識”と「正しい入浴法」という“技術”を身につけているのが「温泉ソムリエ」です。温泉ソムリエの活動を通して、より多くの方に温泉の魅力と正しい入浴法を広めていくことを目的としています。

温泉ソムリエがすすめる入浴五か条

- その1：入浴前後に1杯ずつの水を飲むべし！
- その2：入浴前には、足先など心臓の遠くから十分な「かけ湯」をすべし！
- その3：頭には濡れたタオルをのせるべし！
- その4：一気に長湯せず、「分割浴」をすべし！
- その5：疲労回復には、膝下の「温冷交互浴」が有効なり！



例えば、この入浴五か条には、何故そうするかという理由があり、それを知ることによってより効果的な温泉効果を得ることができます。また、その知識は日常の入浴時にもあてはまります。

温泉ソムリエ 戌亥正三郎

FLOWER GARDEN IRISから

# ラッキーカラーで迎える 2013年のお正月

新たな年のはじまり。

開運ラッキーカラーを素敵に飾ってみませんか？

## 2013年 開運ラッキーカラー

**ゴールド系** チャンスと金運がUP!  
あらゆる運気をあげる色。

**オレンジ系** 財運・子宝運・旅行運がUP!

**ブルー系** 仕事運・人間関係運がUP! 過去を清算し、新たなスタートの意味も。

## 2013年 サブラッキーカラー

**茶系** 茶系とラッキーカラーを組み合わせると、力を更に高めてくれるそうです。



ゴールドの器を使ったアレンジ

ゴールドの器に、ピンポンマム・テマリソウ・バラ・etcを隙間無く埋め込んだアレンジ。茶色の敷紙で…

## オレンジのお花のアレンジ

オレンジのお花いっぱいアレンジ。ピンポンマム・バラ・SPカーネーション 茶色・ゴールドのリボンをつけて…



## ブルーのプリザーブドフラワーのアレンジ



バラ・柳・etc すべてプリザーブドフラワーの青いアレンジ。2013年、1年間ずっと楽しんでもらえます。

## ブルーの胡蝶蘭



胡蝶蘭(エレガンスカラー) 新たな技術で染色された生花です。茶色のラッピングで…



彦根市小泉町696番地8  
tel.0749-26-8783  
fax.0749-26-4141

# アイリス広場

読者のみなさまの質問にお答えします。

- Q** 提携店を利用するにはどうしたらいいですか？ 会員証が見当たらないのですが…(彦根市：Yさん)
- A** 提携店で会員証(アイリスカード)を提示していただくと、それぞれの特典が受けられます。会員証がお手元ない場合は再発行できます。
- Q** ちょっと文字が小さいようです。虫眼鏡を使って読んでいます。(東近江市：Tさん)
- A** 限られた紙面でお伝えしたいことがたくさんあり、文字が小さくなり申し訳ありません。見やすいようにレイアウトなど工夫しています。隔々まで読んでいただいている様子でうれしく思います。
- Q** 身近な名所を紹介いただき、滋賀の古寺など紹介してください。(東近江市：Kさん/近江八幡市：Sさん)
- A** RE DISCOVER NIPPONの北原元気さんにこれからもお願いしていますのでご期待ください。
- Q** こどもの念珠を購入しようと思うのですがどのようなものがいいのですか？
- Q** お墓参りや法事に子供は親の念珠を使わせているのですがそろそろ持たせようかと思えます。
- A** 前回の質問からたくさんのお問合せがありました。念珠なども地域や土地の風習などにより違いがあり、特に決まりはないのですが、お子様用の数珠も小さいタイプの子供用として販売されているものもあります。

多くの方から激励のお便りをいただきました。励みに日々がんばります。ありがとうございます。

## Event Information

平成25年度アイリスクラブ行事  
楽楽講座や日帰りバスツアーは春から順次開催  
予定です。お楽しみにお待ちください。

## アイリス通信「虹」、担当者のつぶやき

「虹」はアイリスクラブ会員のみなさまとのコミュニケーション誌、私どもとみなさまを結ぶ架け橋として年4回の季刊として発行しております。毎号の特集テーマを何にするか、公益社として何を伝えるかなど、みなさまからいただいたアンケートやご意見を基に、編集の作業を進めています。

「目を引くもの」「公益社として想いからズレないこと」が求められ、限られた誌面で内容を決めていくのもなかなか大変。自分だけにしかわからない文章になっていないか、推敲を重ね、「見やすく、読みやすく、興味を持てる内容」を目指しています。また、「虹」は、心を込めてスタッフ全員で封入しています。

カタチにしていく喜びと、みなさまからの励ましのお手紙が、私どもの頑張るモチベーションです。感謝申し上げます。



2013年が、みなさまにとって、  
健やかで良い年でありますように!!

アイリスクラブ事務局 吉田

## アイリスクラブ

### 10周年記念ご紹介キャンペーン

ラスト1ヶ月!! 2012年12月31日まで

「アイリスクラブ」をお友達にご紹介ください。お友達がお入会くださいました際には  
ご紹介者様・ご入会者様ともに

**JCBギフト券  
プレゼント!!**

#### お申し込み方法

- アイリスクラブ事務局までお電話ください。(TEL0120-333-838)
- お近くの公益社・公益会館でもお手続きいただけます。

アイリス  
ゴールド会員 **3,000円** の  
商品券

アイリス  
シルバー会員 **1,000円** の  
商品券

を差し上げます。

The 10th  
anniversary

## ご愛読者プレゼント

会員のみなさまに  
10年分の感謝の気持ちを込めて

同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。  
応募締切 平成24年12月20日(木) 必着

★当選された方にはプレゼントお渡し日・場所をご連絡させていただくと共に、次号にて発表させていただきます。

お正月用こけ玉

抽選で  
**10**  
名様に

八風の湯入浴券

抽選で  
**10**  
組  
20名様に



なんと  
いつも  
まあいい形、そして  
こけの緑に癒されます。  
五葉松、葉牡丹、やぶこ  
うじ等を使った上品  
なこけ玉で新年を  
気持ちよく迎え  
ましょう。



露天風呂を備えた癒しの湯。ゆったりとくつろげる日帰り温泉で心安らぐ1日をお過ごしください。入浴後、お肌のスベスベを実感。

10周年最後の特別企画  
ご応募くださったみなさまにプレゼント

UNITE TOGETHER エコバッグ  
～お色はお任せください～

UNITE TOGETHERのコレクションには「地球はひとつ。みんなの温かい思いやりの心で繋がれば、きっと平和な世界が生まれる。」そんな思いが込められています。売り上げのすべてが東北の復興支援に役立っています。公益社も活動に賛同しています。

<http://ameblo.jp/unite-together/>

UNITE TOGETHER



vol.43  
「ボランティア」お読者

#### 大半「湯葉詰合せ」

- 彦根市/北村安子様・外村輝夫様・中村和彦様・米田稔様・近藤栄治様・木下喜好様
- 東近江市/川合勝治様・松吉達雄様・吉田實枝子様
- 近江八幡市/藤田博正様
- 「ペアランチ券」
- 彦根市/饗庭ミコ様・北川京子様・濱田昌樹様・中村恭子様
- 多賀町/片岡雅美様
- 東近江市/菊井輝雄様・加藤佳子様・森さや子様
- 近江八幡市/中嶋健太郎様・池田加代子様

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地  
TEL.0749(22)5000(代) FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

☎ 0120-61-4000